

効果的で安全な温泉入浴のため、次の揭示をよく読んで入浴してください。

温 泉 の 成 分								禁 忌 症 及 び 適 応 症	入 浴 の 方 法 及 び 注 意	温 泉 利 用 に 関 す る 情 報		
1 源泉名 上ノ郷 おんせん 2 泉 質 含硫黄-ナトリウム・カルシウム-塩化物温泉(弱アルカリ性低張性高温泉) 3 泉 温 源 泉 42.0℃ 使用位置 新潟県新潟市西蒲区岩室温泉字上ノ郷879番地3 4 温泉の成分 試料1kg中の成分、分量及び組成								<p>この温泉は次のような適応症もありますが、禁忌症もありますので、その場合は入浴を控えてください。</p> <p>1. 禁忌症 (1) 一般的禁忌症 急性疾患(特に熱がある場合)、活動性の結核、悪性腫瘍、重い心臓病、呼吸不全、肝不全、出血性疾患、高度の貧血、その他一般的に病勢進行中の疾患、妊娠中(とくに初期と末期) (2) 温泉別禁忌症 皮膚、粘膜の過敏な人、特に光線過敏症の人</p> <p>2. 適応症 (1) 一般的適応症 神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔病、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進 (2) 温泉別禁忌症 きりきず、やけど、慢性皮膚病、虚弱児童、慢性婦人病、糖尿病</p>	<p>1 熱い温泉に急に入るとめまい等を起こすことがあるので十分注意をしてください。</p> <p>2 入浴時間は入浴温度により異なりますが、初めは3分ないし10分位としなれるにしたがって延長してもよいです。</p> <p>3 入浴中は運動浴の場合は別として、一般に安静を守ってください。</p> <p>4 入浴後は湯冷めに注意して一定時間の安静を守ってください。</p> <p>5 高度の動脈硬化症、高血圧症及び心臓病の患者は原則として高温浴(42℃以上)を避けてください。</p> <p>6 入浴後は身体に付着した温泉成分を水で洗い流さないのがよいです。ただし、「湯ただれ」を起こし易い人は逆に浴後真水で身体を洗うか温泉成分をよくふき取るのがよいです。</p> <p>7 食事の直前、直後の入浴は避けることが望ましいです。</p> <p>8 飲酒後の入浴は特に注意してください。</p> <p>9 温泉療養に際しては医師の指導を受けることが望ましいが、概ね次のことに注意してください。 (1) 温泉療養を始める場合は、最初の数日の入浴回数を一日当たり一回程度とすること。その後は一日当たり二回ないし三回までとすること。 (2) 温泉療養のための必要期間は概ね二ないし三週間を適当とすること。 (3) 温泉療養開始後概ね三日ないし一週間前後に湯あたり(湯さわり又は浴場反応)が現れることがある。「湯あたり」の間は、入浴回数を減じ又は入浴を中止し、湯あたり症状の回復を待つこと。</p>	<p>加水の理由 ・温泉の供給量の不足を補うため水道水を加水しています。 ・温泉資源保護のため加水しています。</p> <p>加温の理由 ・入浴に適した温度を保つため加温しています。</p> <p>循環装置等の理由 ・衛生管理(水質維持)のため循環ろ過装置を使用しています。</p> <p>入浴剤使用の理由と名称 ・入浴剤は使用していません。</p> <p>消毒処理の理由 ・衛生管理(レジオネラ対策)のため塩素系薬剤を使用しています。(県条例に基づく)</p> <p>浴室の清掃の状況及び湯の入替え頻度 ・浴室の清掃は毎日行っています。 ・湯の入替えは週1回実施しています。</p> <p>衛生検査の実施状況 ・2ヶ月に1回実施</p>		
(イ)陽イオン成分		ミリグラム(mg)	ミリバル(mval)	ミリバル%(mval%)	(ロ)陰イオン成分		ミリグラム(mg)				ミリバル(mval)	ミリバル%(mval%)
水素イオン	H ⁺	—	—	—	フッ素イオン	F ⁻	2.8				0.15	0.18
リチウムイオン	Li ⁺	0.0	—	—	塩素イオン	Cl ⁻	2680				75.59	89.88
ナトリウムイオン	Na ⁺	1443	62.77	71.43	臭素イオン	Br ⁻	9.8				0.12	0.15
カリウムイオン	K ⁺	20.8	0.53	0.61	ヨウ素イオン	I ⁻	1.1				0.01	0.01
アンモニウムイオン	NH ₄ ⁺	5.4	0.30	0.34	亜硝酸イオン	NO ₂ ⁻	0.0				—	—
マグネシウムイオン	Mg ²⁺	6.9	0.57	0.65	硝酸イオン	NO ₃ ⁻	0.0				—	—
カルシウムイオン	Ca ²⁺	472.0	23.55	26.80	水酸イオン	OH ⁻	—				—	—
ストロンチウムイオン	Sr ²⁺	5.7	0.13	0.15	硫化水素イオン	Hs ⁻	58.0				1.75	2.09
バリウムイオン	Ba ²⁺	0.6	0.01	0.01	硫酸水素イオン	HSO ₄ ⁻	0.0	—	—			
					チオ硫酸イオン	S ₂ O ₃ ²⁻	4.9	0.09	0.10			
アルミニウムイオン	Al ³⁺	0.0	—	—	硫酸イオン	SO ₄ ²⁻	165.0	3.44	4.08			
マンガンイオン	Mn ²⁺	0.2	0.01	0.01	リン酸水素イオン	HPO ₄ ²⁻	0.0	—	—			
鉄(Ⅱ)イオン	Fe ²⁺	0.3	0.01	0.01	メタ亜ヒ酸イオン	AsO ₂ ⁻	—	—	—			
鉄(Ⅲ)イオン	Fe ³⁺	—	—	—	炭酸水素イオン	HCO ₃ ⁻	180.6	2.96	3.52			
銅イオン	Cu ²⁺	0.0	—	—	炭酸イオン	CO ₃ ²⁻	0.0	—	—			
亜鉛イオン	Zn ²⁺	0.0	—	—	メタケイ酸イオン	HSiO ₃ ⁻	—	—	—			
					メタホウ酸イオン	BO ₂ ⁻	—	—	—			
陽イオン 計		1954.9	87.88	100	陰イオン 計		3102.2	84.11	100			
(ハ)非解離成分		ミリグラム(mg)	ミリモル(m mol)	(ニ)溶存ガス成分		ミリグラム(mg)	ミリモル(m mol)					
メタケイ酸	H ₂ SiO ₃	42.9	0.55	遊離二酸化炭素(遊離炭酸)	CO ₂	3.0	0.07					
メタホウ酸	HBO ₂	32.5	0.74	遊離硫化水素	H ₂ S	6.6	0.19					
メタ亜ヒ酸	HAsO ₂	—	—									
リン酸	H ₃ PO ₄	—	—									
硫酸	H ₂ SO ₄	—	—									
非解離成分 計		75.4	1.29	溶存ガス成分 計		9.6	0.26					
溶 存 物 質(ガス性のものを除く)		5133 mg/kg		成 分 総 計		5142 mg/kg						
(ホ)その他の微量成分	総水銀(Hg)	不検出(0.0005mg/kg未満)		(ヘ)その他の参考事項(試験室)	密 度	1.0039(20℃/4℃)						
	鉛(Pb)	不検出(0.005 mg/kg未満)			pH 値	8.3(採水 24時間後)						
	カドミウム(Cd)	不検出(0.001 mg/kg未満)			蒸発残留物	5448mg/kg(乾燥温度180℃)						
	総クロム(Cr)	不検出(0.005 mg/kg未満)										
	総ヒ素(As)	0.001 mg/kg										
5 温泉の分析年月日		平成23年7月20日		禁忌症・適応症決定年月日		平成 年 月 日						
分 析 者		名称 一般財団法人 新潟県環境分析センター 理事長 猪俣 勝一				新 潟 市						
		登録番 新潟県(登)環企第4号										